

Rotary International
2010~2011



地域を育み、大陸をつなぐ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2010~2011)

会 長/岡 本 淳	創 立/昭和38年10月2日
幹 事/大 塚 和 助	例会日/水曜日 12:30~13:30
会報委員長/谷 岡 慶 一	例会場/新ロイヤルホテル四万十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553 ●ホームページ http://www.nakamura-rc.com/

週報 No.2176

第2307回 平成22年7月21日 (晴れ)

本日のプログラム：高知第Ⅱ分区 森本征彦ガバナー補佐訪問
7月28日のプログラム：クラブ奉仕委員会活動計画報告
8月4日のプログラム：亀井義弘ガバナー公式訪問

【会長挨拶】 岡本会長

- ・梅雨が明け、カラッとした風になりました。しばらくは暑い日々が続きます。
- ・本日は高知第Ⅱ分区 森本ガバナー補佐をお迎えしています。例会終了後、クラブ協議会を開催しますので各委員長さんにはよろしくお願ひします。

【幹事報告】 大塚幹事

- ・国際ロータリー事務局より
- 1. 8月のロータリーレート 1ドル=88円
- 2. 2010年度規定審議会において採択された制定案（クラブ定款第9条第5節〈出席の記録〉）が改正されました。

・ガバナー事務所より

- 地区国際奉仕、世界社会奉仕委員長より
- ①世界社会奉仕プロジェクトのご案内
WCS事業としてタイ3350地区へ簡易水浄化装置寄贈の件
- ②キャンプメリーハートへの寄付のお願い
- ・宿毛RCより今期クラブ計画書拝受
例会変更 7/29は夜間例会
- ・四万十RCより今期クラブ計画書・週報拝受



●本日のプログラム

ゲストスピーチ 高知第Ⅱ分区ガバナー補佐 森本 征彦様



皆さん、こんにちは。本年度高知第2分区ガバナー補佐を拝命した高知RC森本です。

ガバナー補佐の役目というのは、今まで何回か研修等を受けて話をお聞きいただきましたが、R Iの会長の方針、ガバナーの方針、施策といったものを、ガバナーがなかなか皆さんにお伝えできないので、ガバナー補佐がそれを補佐するというようなことだそうです。R I会長のレイ・クリンギンスミスさんの方針については月報や月信で読んでいただければ、中身については皆さんもよく理解していただけると存じます。ガバナーの方針は、ガバナー公式訪問でお伺いする予定になっていますので、これも直接ガバナーからお聞きいただいた方がよろしいかと思います。

そこで、今日は私個人の経歴とロータリーへの思い、あるいは私なりに思っていること等について少し触れてみたいと思います。

私が生まれたのは、今の香美市香北町です。そこで出会ったのが奉仕の塊みたいな方で、吉井勇の庵であった溪鬼荘の元の女将のお父さんです。その方はお医者さんで

森三郎さんという方です。猪野々の山奥にある県立診療所に赴任してこられました。私がまだ小学生の頃でしたが、彼は貧乏人からはお金を取らない、毎日黒いカバンを持って山道を歩いて往診に回っていました。今思えば、これぞ本当に奉仕の精神ではないかと思えます。現代の赤鬚先生です。

また、小学生だった私の友達が小児マヒに罹りました。ある日突然歩けなくなり、しばらく病院に入院して帰ってきた時には完全に歩けなくなっていました。ポリオの恐ろしさを目の当たりにしたわけです。

昭和36年に高知工業高校を卒業して某電器会社に入社しました。この昭和36年というのは、日本でポリオが撲滅された年です。その頃にあったワクチンは大量生産できないもので、大量生産できるのは生ワクチンだけでした。当時の厚生省は、既に欧米で主流になっている生ワクチンを、安全性を確認できていないということで認めなかったためにどんどん患者が増えました。

とうとう母親達が立ち上がって厚生省を説き伏せて、その時の厚生大臣が自分が責任を取ると許可したことで生ワクチンが投与され、ポリオは激減します。それが昭和36年の8月です。今世界でもほとんどの国でポリオは撲滅していますが、まだ数カ国で残っており、ロータリークラブは撲滅に向けて最後の戦いをしているところです。私自身、自分の友達が歩けない、そういう病気になったのを見た経験から、ポリオは絶対に撲滅しなければいけないと思っています。



長いサラリーマン生活の後、最終的には高知に帰ってきました。13年前、私がロータリーに入会したのは、単に前任社長が入会していたので後を継いだだけです。3年前に会社を退職することになりましたので、ロータリーも退会しようと思っていました。すると何を間違えたか直前会長の野村さんから「森本さん、次の会長やってよ」という話があり、「私はもう職業分類が年金受給者になるからそれはいかん」と固辞したのですが「暇ができるき丁度いい」と説得されて、会長をさせていただきました。やっとホッとしていたら、去年、同じようなパターンで、野村さんからガバナー補佐を高知から出さんといかんけど、森本さん引き受けてくれないかという話がありました。その時の殺し文句が「4年先にはどうしても高知クラブからガバナーを出さないかん。森本さんがガバナーをやってくれるやったら、今回ガバナー補佐やらんでもえいけど」ということで、それだったらガバナー補佐が楽かなということでお受けしました。そんなことで、退会しようと思っていたのが何を間違ったのかズルズルとこういう形になっています。ゴルフもそうですがやはりロータリーを通じてのゴルフが多くなっています。そんな意味で、ロータリーは私の大きなライフワークになっています。これがなければ今ごろ濡れ落ち葉で、家内に怒られて家でシュンとしているところですが、毎週こうして例会に出席して、皆さんと顔を合わす。ものすごく自分の生きがいに対しては本当にプラスになっています。

退職して現役を退くと時間ができます。そうなると何かしなきゃいかん。皆さんは現役で社長、専務、役員をやっておられますが、現役を退いた次のライフワークを作っておかないとおかしくなります。私の東京とか大阪のサラリーマン時代の仲間が、65から70歳ぐらいになって、どんどん現役を退いています。マンション暮らしで退職して奥さんと2人で家にいる、これは悲惨ですよ。皆さんは高知にいて幸せです。高知は自然がいっぱいありますから、マンション住まいの方もちょっと出かければ釣りもあるし、いろいろなものがありますから幸せな生活ができると思います。私はロータリーに在籍したお陰でライフワークは幸せです。

最近私はロータリーとは何だろうかと考える事があります。毎週例会に出席して、食事して皆さんと話しをして帰っていくそれはそれで楽しいですがロータリーとは何かを考えると少し違います。今の気持ちを追求してゆきますと105年前にポール・ハリスがロータリーを創設した時の話に行き着きます。ポール・ハリスが戦前、中国に行く途中日本に立ち寄った時、日本のある人が「あなたはなぜロータリーを作ったか」と質問をされると「淋しかったから」という言葉が返ってきたという記録が残っています。弁護士になった後も知人はたくさんできたけれど、本当の友人、心を開く友人はいなかった。私も会社に居た頃、知人はたくさんいましたが、本当の友達は余りい

〈裏面につづく〉



ませんでした。ロータリーは全く損得が無い、仕事も関係も無い、上下の関係も無い友達ができる、そういう意味で私にとっては非常にいい体験となりました。私も今ロータリーのお陰で幸せですが、ではその幸せとは何だろうともう1歩考えてみました。経済的に安定している事が幸せかという必ずしもそうではない。一言でいうと、幸せになるということは本人が満足するということにキーワードがあるような気がします。親しい友達ができると心が豊かになります。いくらお金があっても心が寂しければ幸せではない。人との出会いも幸せの大きなバロメーターになると思います。

10年ほど前、私は神奈川県鎌倉の建長寺で座禅を組みました。そのときの住職の説法が心に残っています。人は死後、極楽か地獄に行きますが場所は同じ場所だそうです。違いは食事をする時長い箸を使いますので極楽の人は、まず隣の人に貴方どうぞお先にと食べさせてあげる、隣の人も又貴方もどうぞと食べさせてくれる、お互いに満腹です。地獄の人は常に自分1人で食べようとしますが箸が長いので食べられない、何時も空腹だそうです。

す。人の幸せは自分のしあわせに繋がると説かれました。奉仕によって幸せになるロータリーの真髄に通ずる話だと考えます。

とりとめのない話でしたが、これから1年間、一生懸命頑張っていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。ご静聴ありがとうございました。

●家庭集会のお知らせ（四大奉仕別）

- ・国際奉仕委員会（大杉（幹）委員長）
7月28日（水）新口イヤルHテル四万十
- ・職業奉仕委員会（岡山委員長）
7月28日（水）第一ホテル
- ・新世代活動奉仕委員会（明神委員長）
8月4日（水）厨房わかまつ
- ・社会奉仕委員会（稲田委員長）
8月11日（水）厨房わかまつ

【ニコニコ箱】

森本征彦ガバナー補佐：本日はありがとうございました。本年一年よろしくお願ひ致します。

岡本会長：森本ガバナー補佐、ご苦労様です。

大塚幹事：森本ガバナー補佐、本日はありがとうございました。

大杉（幸）会員：白木久雄会員へ、りっぱ！りっぱ！。

白木（一）会員：箸忘れ予防策をしていたがそれを忘れた。反省。

【出席報告】

- ・会員総数/48名
- ・本日の出席/35名 72.34%
- ・先週の訂正 MU4 76.6%→85.11%



このテーマには2つの意味があります。1つは社会奉仕と職業奉仕の基本理念を理解し、地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする。もう1つは、国や大陸が異なる海外クラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にする、ということです。